

豊田中学校 学校だより

豊田の里

平成 30 年 2 月 16 日

第 21 号

発行 豊田中学校

立志式 … 生徒一人一人が自分の「こころざし」を発表しました

本校では、昭和 52 年 3 月に「青春の塔」が建立され、それ以降、「立志式」で書いた「立志の作文」を「青春の塔」に納めてきました。

本年度、2 年生の生徒は「中学校卒業後の目標」「さらに上の学校での目標」「将来の職業」「自分の生き方」「自分の志について」の中から複数のテーマを選択し、冬休みから作文を書き始めました。1 月 29 日（月）、2 月 2 日（金）の学級発表会を経て代表者を選出し、2 月 9 日（金）の午後、体育館で代表生徒による立志式を行いました。

当日は、担任の先生が生徒に向けてメッセージを送りました。「人との出会いで人生が変わる。本との出会いで人生が変わる。」「人生の中で多くの人との出会いと別れがあるが、その人と別れるとき、後悔の念をもつような別れ方をして欲しくない。どんな時もどんな人にも“ありがとう”“ごめん”が素直に言えるつきあい方をして欲しい」「物事成就する前に喜んでしまう、成就したイメージをもつ」「人生においては、夢をあきらめざるを得ないときもある。しかし、自分の役割を自覚したとき、幸福だと思える人生を歩み出すことができる。」など、人生を語る熱い言葉でした。

続いて各学級の代表が、自分のこころざしについて発表しました。

- 吉野公崇さん「目標に向かって諦めずに挑戦すること」
- 青山もえさん「どんなことにも挑戦」「他人の期待に応えられる人になる」
- 鈴木晴人さん「最後まで諦めずにやり遂げられる人になること」
- 岩本葉奈さん「たくさんの消えかけている命を助けられる救命医になること」
- 伊藤綾音さん「自分の周りにいる人を笑顔、幸せにする」
- 佐々木菜美さん「自分が笑顔でいて、周りに幸せを分けること、仲間に必要とされるような、スキルや愛嬌をもつこと」
- 塚本匠さん「大工になる夢のため、途中で諦めず、努力する」
- 青葉結希さん「差別をせず、周りの人を幸せにする」



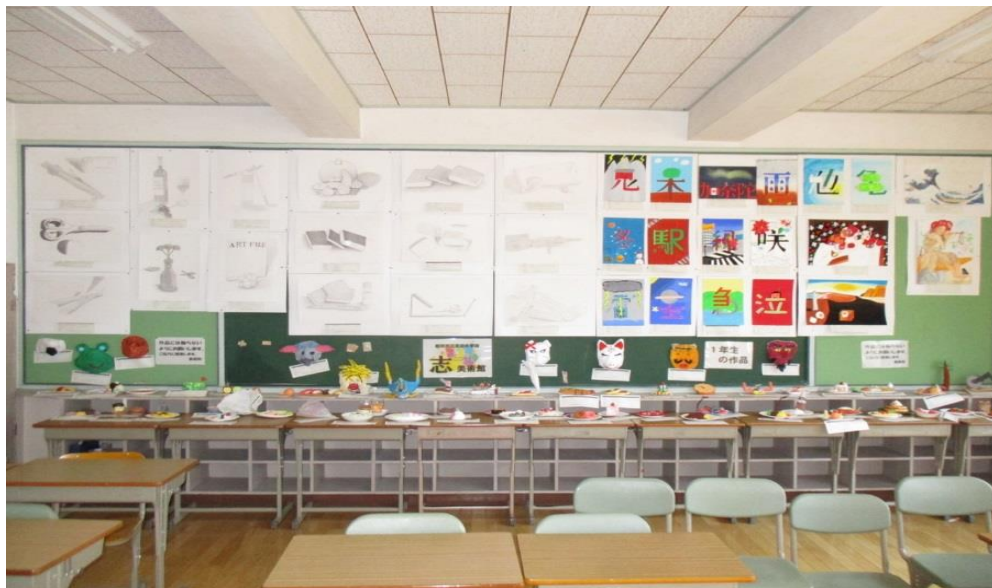
2 月 10 日 静岡新聞

その後、「青春の塔建立の記」（学校だより第 7 号 7 月 20 日掲載）を全員で唱和しました。そして校長先生の励ましの言葉があり、全員が書いた「立志の作文」を青春の塔に納めました。この



作文は、生徒が 20 歳の成人式を迎えた時に青春の塔を開けて、今の思いを振り返ることになります。皆、学級での発表会を含め、一人一人の熱い思いが伝わる素晴らしい発表をしました。まさに志を立てる式となりました。

志（こころざし）美術館開催中(2月28日：水まで)



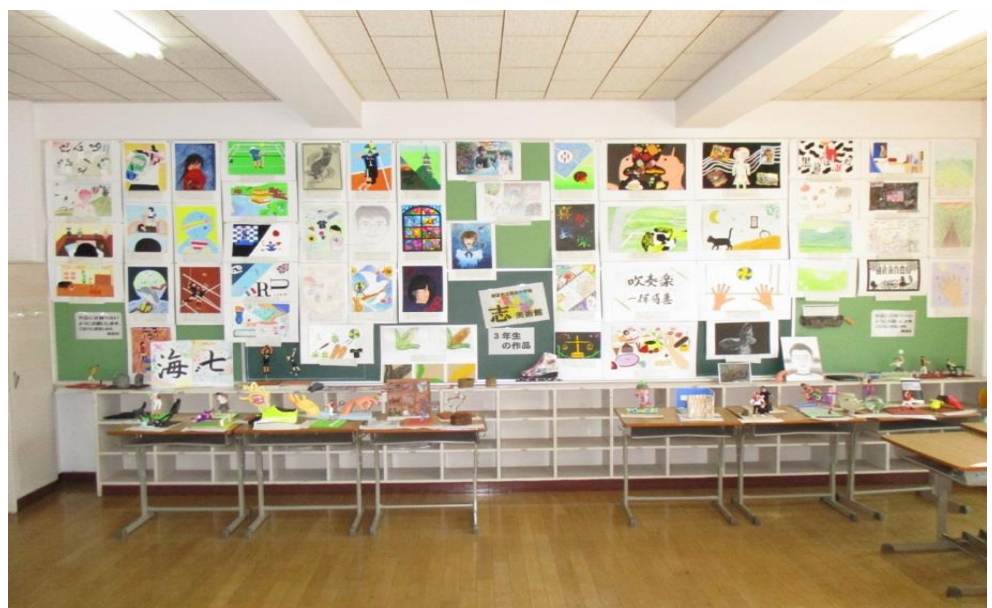
【1年学習室】

1年生は美術の授業で前期に行った5つのジャンルから1つを選び、テーマは自分で考えて制作した作品を展示しています。たいへんユニークな作品が多いので、ぜひ御覧ください。



【2年学習室】

2年生は、美術の授業で前期に行った5つのジャンルから1つを選び、テーマは自分で考えて制作した作品を展示しています。じっくり時間をかけた力作が多いので、ぜひ御覧ください。



【3年学習室】

3年生は、義務教育の図工・美術で学習してきたことの集大成として、テーマも技法もすべて自分で考え、決定するという自由制作品を展示しています。思いの込められたすばらしい作品を、ぜひ御覧ください。

